

現金なしで商品を買ったり、自分であることを証明したり、
さらにはゲームや占いをしたり、ただ集めたり・・・。
わたしたちは、それぞれの機能をうまく使いこなしていても、
カードという道具そのものについては、
どのくらいのことを知っているでしょう？。
この企画展では、そんなギモンからはじまった、
わたしたちの人類学的リサーチの内容と
そこからうまれたいくつかの作品を紹介します。

ホモ・サピエンスの道具研究会

カード：つなぐ器

2008.10.14.[火] - 24.[金]

10:00 - 18:00 入場無料

関連イベント

「カードのメディア論：バラバラ・同じの遊び方」

2008.10.18.[土] 13:30 - 15:00

著名な人類学者であるアンドレ・ルロワ=グーランが書き残した
「単純なカードは、すでに手動の機械にあたる」という言葉を
導きの糸にして、メディア装置としてのカードについて考える
ミーティング形式のワークショップをおこないます。



会場：名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー
名古屋市中種区不老町 名古屋大学全学教育棟1階

clás
cell for
liberal
arts &
sciences